議 事 日 程 第 1 号

令和元年8月28日(水) 午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議第47号 令和元年度米沢市一般会計補正予算(第3号)

本日の会議に付した事件

日程第1から第3まで

追加日程 発議第4号 議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議

出欠議員氏名

出席議員(24名)

1番	小久保	広信	議員	2番	影澤	政夫	議員
3番	我妻	徳雄	議員	4番	太田	克典	議員
5番	山田	富佐子	議員	6番	佐藤	弘司	議員
7番	高橋	壽	議員	8番	高橋	英夫	議員
9番	山村	明	議員	10番	堤	郁雄	議員
11番	関谷	幸子	議員	12番	遠藤	正人	議員
13番	島軒	純一	議員	14番	工藤	正雄	議員
15番	齋藤	千恵子	議員	16番	成澤	和音	議員
17番	中村	圭介	議員	18番	鳥海	隆太	議員
19番	古山	悠生	議員	20番	井上	由紀雄	議員
21番	小島	一	議員	22番	島貫	宏幸	議員
23番	木村	芳浩	議員	24番	相田	克平	議員

欠席議員(なし)

出席要求による出席者職氏名

市長	中川勝	副市長	井戸將悟
総務部長	後藤利明	企画調整部長	我妻秀彰
市民環境部長	堤啓一	健康福祉部長	小関浩
産業部長	菅野紀生	建設部長	杉浦隆治
会計管理者	猪俣郁子	総務課長	安部道夫
財政課長	遠藤直樹	総合政策課長	安部晃市

出席した事務局職員職氏名

事務局長	三原幸夫	事務局次長	細谷晃
庶務係長	金子いく子	議事調査係長	渡部真也
主任	藤崎優一	主事	齋藤拓也

午前10時00分 開会・開議

○鳥海隆太議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る8月21日招集告示されました令和元年8月臨時会はここに成立いたしました。

ただいまから令和元年米沢市議会8月臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第1号により進めます。

.....

日程第1 会議録署名議員の指名

○鳥海隆太議長 日程第1、会議録署名議員の指名であります。会議規則第88条の規定により指名いたします。

6番 佐藤 弘 司 議員

13番 島 軒 純 一 議員

21番 小 島 一 議員

以上3名の方をお願いいたします。

.....

日程第2 会期の決定

○鳥海隆太議長 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期を本日1日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

.....

日程第3 議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算（第3号）

○鳥海隆太議長 次に、日程第3、議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 おはようございます。

ただいま上程になりました議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算（第3号）について説明いたします。

本案は、突風の影響により損傷した天元台ロープウェイ搬器等修繕費及び株式会社天元台運営支援補助金として、8,784万円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は、397億4,295万8,000円となります。この財源につきましては、普通交付税を増額補正しようとするものであります。

よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○鳥海隆太議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。24番相田克平議員。

○24番（相田克平議員） まず、市長に今回の事故に関する見解、そして天元台に対しての捉え方をお伺いしたいと思うんですが、これまで我々、協議会の中で経過なども伺ってきました。ただ、市長の御発言はお聞きしていないので、事故の責任がどこにあるかということや、経営支援のところまで公費を投じるということにはそれなりの市民理解が必要でございますので、ぜひお答えいただきたいと思っております。

○鳥海隆太議長 中川市長。

○中川 勝市長 このたびの突風による搬器の事故につきましては、以前にもこういった経過がございました。そういったことを踏まえて、やっぱり

人命、安全を基本に運行するものでありますので、しっかりとしまさず安全対策というものについて、やっぱりこれは運行している株式会社天元台もしっかりとその安全運行について、前にもあったわけですので、今回を教訓として何をどのように反省をしながら安全運行に努めていくかということとは大きな課題であるというふうに思っております。

そして、この株式会社天元台につきましては、議員の皆様御承知のとおり、たしか平成14年だったというふうに思います。それまで民間会社が運営をしておりましたのを米沢市が無償譲渡を受けたと。そして、直営にするのか、いろいろ議論があったというふうに思いますけれども、株式会社天元台をつくり、そして運営をしてきたという経過があったわけでありまして、株式会社天元台をつくったということについては、やっぱり天元台の持つ重要性、あるいは西吾妻の山岳観光の拠点としての位置づけはやっぱりそのころからあったというふうに思っておりますし、また、今もその気持ちには、天元台を中心とした白布、西吾妻というものは本市の山岳観光の拠点であるということについての思いは、いささかも私は変わっておられないわけでありまして。

ただ、今回の事故を契機にしまして、我々の米沢市の担当すべきこれからの天元台、白布を含めた天元台、西吾妻の観光の活性化をまずどのように考えていくかということとは、支援をする以上、その分しっかりと考えていかなきゃならないものというふうに思っておりますし、そのように指示もしております。と同時に、株式会社天元台においても、やっぱり今までの経営のあり方でいいのか、抜本的な経営、そしてこの搬器の運行、ロープウェイの安全運行についてももっともっとしっかりとした取り組みも必要になってくるのではないかとということも申し入れをしておりますので、我々米沢市民はもとより、国内外からこの天元台をグリーン期、スノー期と訪れていただいておりますので、今後もしっかりとしたまず第一義的に

はやっぱり株式会社天元台の搬器の安全運行と、そしてこれからの観光に対する天元台活用に関する取り組みをしっかりとまず考えていただいて、そして、同時に米沢市もしっかりとそれに連携をしながら進めていくというような気持ちでありますので、何とぞ議会の御理解もいただきたいと、このように考えております。

○鳥海隆太議長 24番相田克平議員。

○24番(相田克平議員) ありがとうございます。

協議会の中で内容を精査させていただいてきた中で、金額についても議会のほうとしてもさまざま御意見を申し上げさせていただきました。本日、本会議場でございますので、あえて重なりますが言わせていただきたいのは、今回の事故を乗り越えることは、この予算で確かにできるかもしれないというふうな思いはいたします。ただ、これまでの経営状況を見ますと、国立公園の中でのものであるとか、索道事業、あと通信などで本市にとって非常に重要な施設であるにもかかわらず、その経営母体、運営母体は非常に厳しい中をかなり御苦労され努力されながら運営されているということが改めてわかったわけです。やはりこの持続性というものが今後は非常に重要になってくる。足りないところを公的補助で入れていって永遠にいくということではなくて、やはり自立性、そして持続性というものを確保していくことが非常に重要な課題だと思います。その点について、市長でなくても構いませんけれども、市としての基本的な姿勢、考え、決意というものをお聞きしたいと思いますが、いかがでしょうか。

○鳥海隆太議長 菅野産業部長。

○菅野紀生産業部長 議員の御指摘、まことにごもっともだというふうに捉えております。やはり一法人として、しっかりとした自立性、持続性を確立しなければならないということは、株式会社天元台としてもそのようなお考えでいらっしゃるというふうに思っておりますし、我々もそうあるべきだというふうに思っております。

ただ、さまざまな自然環境とか、さまざま厳しい中でどうやっていくか、これはしっかりとお互いが本音をぶつけ合って、しっかりと将来を見据えた方針、方策を検討していかなければならないというふうに考えておりますので、これから株式会社天元台とともに一生懸命議論して、そのように努めていきたいというふうに思っております。

○鳥海隆太議長 24番相田克平議員。

○24番(相田克平議員) 担当部長も御理解されているというふうに判断いたしますので期待申し上げます。やはりおっしゃるようにさまざまな制限もある中で、運営会社が本当に苦勞されながらやっている。施設も老朽化してきている。そういう中で、やっぱり未来に運営会社が夢を描けるような状態にあるのかということです。私は非常にそこが今後課題だと思います。ですから、これまでの市の寄り添い方では不十分ということです。今回、この予算を上程し、運営の継続を図っていくということは、未来に向けて持続性、自立性をしっかり確保していくために、市として運営会社ともっと抜本的なところから協議をして対策を講じていく必要があるというふうに思います。いかがでしょうか。

○鳥海隆太議長 菅野産業部長。

○菅野紀生産業部長 御意見ごもっともな部分だと思います。ただ、法人としましても、やはり独自性を出すことが必要かなということで、これまで経営に関しましては直接的な関与は少なかったというふうに思っています。それは、独自性を十分尊重しながらも、やはり市の重要な施設、そして市民の重要な財産ということで、そのような形ではしっかりと関与していかなければならないものだというふうに考えております。

○鳥海隆太議長 ほかに御質疑ございませんか。12番遠藤正人議員。

○12番(遠藤正人議員) このたびは補正予算ということで運営費の件と財産の補修ということで提示があったわけですが、今、相田議員か

らもありましたが、長期ビジョンの中におきましては、今後、大幅な資産のリニューアル、例えばリフトの鉄塔などを将来的に、何年後になるかわかりませんが、リフトを大きいのに買いかえる、建設し直すなんていうと、膨大なお金がかかるわけです。そうすると、財政的に見まして、国や県の支援をもっと投入できないか、していただけないかということで、国や県と市の連携を今後もっと深めていただきたいと思います。というのは、県におきましては、例えば滝の数で山形県が全国で一番多いところだと。そうすると白布の大滝や大平の大滝、当然その辺も磐梯朝日国立公園内にあるわけですから、そうすると国の支援とかありますから、その連携策も含めてしていただきたいと思います。その点、当局のお考えを教えてくださいいただけますか。

○鳥海隆太議長 菅野産業部長。

○菅野紀生産業部長 西吾妻につきましては、やはり当然市の山岳観光の拠点であると同時に、県の山岳観光の拠点でもあります。そういった意味で、株式会社天元台にも県のほうから出資もいただいているところでございます。そして、国、県との連携ということでございますけれども、さまざまな有利な補助メニューなどを探しながら国と県等の支援を受けられる分につきましては、十分精査して取り組みたいというふうに考えております。

○鳥海隆太議長 12番遠藤正人議員。

○12番(遠藤正人議員) このたびの搬器の事故がありまして、天元台のロープウェイがとまってしまったと。そういったことで、早期の改修を進めていただきたいと思いますということで白布温泉関係の4団体から要望書が出たというふうに私はマスコミ関係の記事で見ましたが、そうしますと、株式会社天元台だけの問題ではなくて、吾妻山といいますが、その関連の温泉、白布温泉を含めた中での経営計画、そういったところを深めていかなければいけないと思います。当然、白布温泉には観光協会があるわけですから、そういったところの関

係もしっかりと進めていただきたいと思います、その点につきまして市当局のお考えをお聞かせください。

○鳥海隆太議長 菅野産業部長。

○菅野紀生産業部長 市民の皆様はもとより、そして白布を初め、多くの方々に御心配をおかけしている状況はまことに心苦しく思っておりますけれども、今回、白布温泉観光協会様を初め4団体からの要望書もいただいて、早期の運行再開を要望いただいたところでした。そういう皆様のお力をおかりしながら、天元台の安定した経営に向けて取り組まなければならないというふうに考えておりますので、これからもより連携を密にしていきたいと思いますというふうに考えております。

○鳥海隆太議長 ほかに御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。議員間討議の御希望はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 なければ議員間討議を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第47号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 御異議なしと認めます。

よって、議第47号は原案のとおり決まりました。

(「議長」の声あり)

13番島軒純一議員。

○13番(島軒純一議員) ここで附帯決議を提出したいと思っておりますので、休憩をお願いいたします。

○鳥海隆太議長 暫時休憩いたします。

午前10時17分 休 憩

午前10時41分 開 議

○鳥海隆太議長 休憩前に引き続き会議を開きます。ただいま発議第4号議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議が提出されました。

この際、これを日程に追加し、議題としたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 御異議なしと認めます。

よって、発議第4号議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議を日程に追加し、議題とすることに決まりました。

追加日程 発議第4号議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議

○鳥海隆太議長 直ちに発議第4号議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議を議題といたします。

この場合、提出者から提案理由の説明を願います。

提出者13番島軒純一議員。

〔13番島軒純一議員登壇〕

○13番(島軒純一議員) ただいま上程になりました発議第4号議第47号令和元年度米沢市一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議であります。事故の再発防止策を求め、米沢の宝とも言える天元台の持続的な発展を願い、附帯決議を提案いたします。

以下、発議案を朗読し、説明にかえさせていただきます。

[別紙 発議第4号朗読]

以上であります。議員各位の御賛同をお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○鳥海隆太議長 ただいまの提出者説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 なければ議員間討議を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 なければ討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

発議第4号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○鳥海隆太議長 御異議なしと認めます。

よって、発議第4号は、原案のとおり決まりました。

.....

閉 会

○鳥海隆太議長 以上で本臨時会に付議されました案件は全部議了いたしました。

これをもちまして令和元年米沢市議会8月臨時会を閉会いたします。

午前10時48分 閉 会